



## ★★ 輝く大人に ★★

昨年は「夢を語ろうプロジェクト」を開催させていただきました。そこでは「夢」が今の若者の日常の中で埋没されているのではないだろうかと感じました。昔、大人から言われた「昔は…」「今の若者は…」と同じ感覚なのではないでしょうか。私の場合、夢の為に「石の上にも三年」「この機会を脱すればいつか」と思って歯を食いしばっていたような気がします。クラブ活動も同じでした。若者が何かを目標にがむしゃらに、そして夢を持てる環境を創ることが大人になった私たちの役目なのでしょう。ともあれ、若者と接するという事は清々しいものです。私自身、素敵な輝く大人になる夢を持つことができました。

皆様にとっても輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。

代表取締役 伊藤 弘幸



金沢にて翁の面を掛けさせていただきました。「翁」は能楽の演目の一つで、子孫繁栄、天下泰平、国土安泰、五穀豊穰を祈禱する舞です。現在ではお正月など特別な祝いで演じられます。

## たてもの見聞録

## ～鳥取・石川編～



### 三徳山三佛寺・投入堂【国宝】（鳥取県・三朝町）

昨年初めての社員旅行で、日本一参拝が難しいと言われる三徳山の投入堂にお参りいたしました。本当に修行道中でした！手に軍手をはめ、木の根や、岩場の道なき道を四つん這いになって登る事1時間余り、途中の文殊堂から見渡す大、大自然界には感動すると同時に人間の小ささを見せつけられたようでした。そして目の当りに見る投入堂は美しく、大きく、偉大な力を感じました。下るのも一苦労、下山した時には足がパンパンでした。が、私イチ押し of 修行道付きたてものです。どうぞ皆さんも是非お参りしてみてください。  
(S. I)



### 金沢 21 世紀美術館（石川県）

金沢市に2004年『まちに開かれた公園のような美術館』として建てられました。誰でも気軽に立ち寄れるよう交流(無料)ゾーンが多く設けられています。加賀友禅の図案の壁面が印象的でした。



# 「夢を語ろうプロジェクト」

## 第3回「集団的自衛権を考える」(2014/7/18)

今回は問題が難しいだけに、賛成、反対というのではなくこのことが問題となったことで思っていることを述べてもらいました。Aさん「自衛隊は世界最高の軍事力を持ちながら、ヨーロッパ他国のような軍事協力をしないのはおかしいのではないかと外国からは見られている。」Pさん「あいまいな日本人がそれぞれの意見を言っているのではないか。」Sさん「海外派兵から戦争へまきこまれるのではないか。」等。現在領土問題などで諸外国とどう付き合っていくのか真剣に考える時でもあります。日本の歴史を踏まえた上で、日本のあるべき姿を描き、日本の言い分をはっきりと世界に発信していくことが必要なのではないのでしょうか。

### プロジェクトメンバーおすすめの本

- ※「マンキュー入門経済学」 N.グレゴリー・マンキュー著（東洋経済新報社）
- ※「気高く、強く、美しくあれ」 櫻井よしこ著（PHP文庫）
- ※「武士道」 新渡戸稲造著（岩波文庫）



このプロジェクト  
も後一回と  
なりました。  
もう一度  
「私の夢」を  
皆さんと共に  
語り合いと  
思います。



## 第4回「私のブランドを探そう」(2014/11/21)

ブランドについての皆さんの考え

Mさん…「シンプルに集約したことを、わかりやすく人に伝えること。」

Nさん…「長い年月の積み重ねが信用となり、それがブランドとなっている。期待を裏切ってはいけない。」

Aさん…「社会に貢献しているなど社会の中で信頼、信用がある。」

Nさん…「思いを伝えるということは難しい。」

Pさん…「ファンになってもらうこと」「オリンピック誘致での『おもてなし』も外国人には理解できていない。」

地球の東端に位置する地理的条件より、世界中の文化が日本を終着として流れてきているといえます。つまり曼荼羅の世界、例を上げれば生まれた時は神教、結婚はキリスト教、死するときは仏教、自然においては八百万の神、経済においてはクリスマス、バレンタイン、ハロウィン等。このような状況で歩んできた日本人とは何ぞやと考えた時、多様な価値観の変化にも対応できる力があるという結論になるのではないのでしょうか。2020年のオリンピックには是非この日本人の「おもてなし」の内にある多種多様な力を世界の人々に伝えたいものです。そしてそれが「私」の持つブランドを表現することになるのだと思います。

## 戦後の日本住宅と建築家

☆写真の住宅を設計した建築家は誰でしょう。カードを参考にしてください。

①



こはくあん  
**虚白庵(1970年)**

**白井晟一**

石の塀にとり囲まれた住居。内部は洞窟のような闇の空間が広がる。窓の向こうには白砂が敷き詰められた庭が広がり、闇と白砂の対比が織りなす。現存せず。主な作品**親和銀行本店、芹沢銈介美術館**など  
※伊藤弘幸憧れの建築家

②



**中銀カプセルタワービル(1972年)** **黒川紀章**

ビル全体で140個ある四角のカプセルが、一つずつ一軒の家になっている。老朽化が問題になっているが、現在も住宅として使われている。主な作品**広島市現代美術館、国立新美術館**など

**丹下邸(1976年)** **丹下健三**

ピロティに持ち上げられた2階の住居部分の半分はゲストを招く場。ピロティによって開放された庭は近所の子供たちの遊び場となった。現存せず。主な作品**広島平和記念資料館本館、国立代々木競技場第一体育館、東京都新庁舎**など

③



**原邸(1974年)** **原広司**

家の中にもそれぞれ家があって、広場としての居間に出てくるという考え方で建てられた。主な作品**広島市立基町高等学校、京都駅ビル**など

④



**住吉の長屋(1976年)** **安藤忠雄**

間口3.45m、奥行き14.25mの細長い住宅。部屋を移動するには屋外空間を通らなければならない。安藤氏のデビュー作品。主な作品**兵庫県立美術館、地中美術館**など

⑤



<こたえ>

- ①はらひろし
- ②くろかわきしょう
- ③しらいせいいち
- ④あんどうただお
- ⑤たんげけんぞう

小学4年の甥が社会見学で広島現代美術館に行き、その時にキッズガイドとして住宅に関するカードをもらってきていました。子供たちにわかりやすく、興味を持たせるようなカードで感心しました。子供たちにはたくさんの方のことに興味を持ってもらいたいですね。今回はそれを大人バージョンにアレンジしてみました。

～(株)ウイズアートの施工現場から～



㊦【完成】SQUARE.3

海田駅より徒歩5分、1DKの賃貸住宅（2世帯）です。1階部分は入居確定。スピーカー付き照明で音楽が楽しめます！お部屋をお探しの方は弊社まで。（海田町）



㊧【施工中】ビルの中の保育園の1階・2階を改修します。給食が出来ることを園長先生が大変喜んでおられます！（中区河原町）



【着工予定】土蔵の壁を修理します。古い街のどこどこに補修されたいないものを見ます。守りたい古き日本です。（安芸区矢野）



【施工中】創業当初の建物を新しく建て替え、若い世代へと引き継がれます。（東広島市）

★応募しめきり迫る！ 2月28日まで お待ちしてま～す★

“ウイズくん”と“アートちゃん”の マスコットキャラクター大募集！

小学生のかわいらしい作品や中学生の力作が届いております。ありがとうございます！！

広島でご活躍の冬木先生に作詞していただいた社歌をご紹介します。ホームページではメロディーも流れておりますので、是非イメージを膨らませてウイズくん&アートちゃんを描いてくださいね！！

ウイズアート 社歌

作詞 冬木ともや

まごころ込めた 一本の

線で紡いだ その家に

産声上がる その日まで

寄り添う心 忘れない

伝統守り 未来を創る

ウイズ ウイズ ウイズアート

いにしへの

古人の 遺産に

学ぶ心を 忘れない

祈りと汗の 匠技

古民家再生 社の誇り

伝統守り 未来を創る

ウイズ ウイズ ウイズアート

苦勞を分ける 仲間たち

目指す心の 迎賓館

こぼれる笑顔 見たときにや

共に泣こうぜ 嬉し泣き

伝統守り 未来を創る

ウイズ ウイズ ウイズアート

ウイズ ウイズ ウイズアート



株式会社 ウイズアート

住所 広島市中区竹屋町1番17号IMビルII 8F  
TEL/FAX 082-247-0062 / 247-0063  
Eメール itoh@uizu-art.jp  
ホームページ ウイズアート広島 で検索